

令和元年第4回伯耆町議会定例会

一般質問通告書

令和元年9月6日該当日

質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質 問 の 相 手
乾 裕 議 員 (4 番)	1. 高齢運転者の安全対策及び安全運転支援の取組について	近年、交通事故の発生件数は減少傾向にあるが、75歳以上の高齢運転者の死亡事故の割合は高まっており、単純ミスによる事故も目立つ。 本年4月、東京・池袋で87歳の高齢者が運転する車が暴走し母子2人が亡くなった事故以降も高齢運転者による事故が続いている。 警察庁は昨年末時点で約563万人いる75歳以上の運転免許保有者が、2022年には100万人増えて663万人に膨らむと推計しており、こうした状況を踏まえ、国は2017年施行の改正道路交通法で、75歳以上の免許保有者は違反時や免許更新時に認知機能検査を受けることを義務付けた。しかしながら、先ほど申し上げたとおり、いまや、高齢運転者の安全対策及び安全運転支援の取組は急務と考える。 (1) 高齢運転者の安全対策及び安全運転支援についての町長の認識を伺う。 (2) 特に本町の過疎地域を中心に「生活の足」として車が欠かせない高齢者も多い実態も踏まえ、過日、東京都が始めた後付けの「ペダル踏み間違い時の加速抑制装置」に対する高齢運転者を対象とした購入支援策。あるいは、このほど県でもこの助成制度を実施することが判明した。上限3万円。しかし、これだけでは不十分と考える。本町ではこれに上乗せした支援策を実施できないか。町長の答弁を求める。	町 長
	2. 運転免許証自主返納支援制度について	運転に不安を感じる等の理由で運転免許証を自主的に返納された場合に本町では、町デマンドバス回数券(100円券)11枚綴りを3冊分または日の丸バス回数券(100円券)11枚綴りを3冊分のいずれかを選択する。そして一人一回限りということである。	町 長

質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質 問 の 相 手
乾 裕 議 員 (4 番)	2. 運転免許 証自主返納 支援制度に ついて	(1) 本町の運転免許証の自主返納者について、返納支援制度を使用された方は何人か。 (2) 支給された回数券の利用状況はどうか。 (3) 一人一回という基準は妥当と考えているか。 (4) 免許証を返納した後の生活が一変することは容易に想像できる。 同支援制度については各自治体によってばらつきもあるようだが、もう一段追加的な措置として、町内を限定としたタクシーの回数券(@500 円×6 枚程度上限を超えれば有料)も選択肢の一つとして追加するということはないか伺う。	町 長
森下克彦 議 員 (2 番)	1. プラスチ ックごみの 処理につい て	プラスチックごみが海洋汚染など環境問題視されている現状につき、家庭から出るプラスチックごみの処理方法などについて伺う。 (1) 家庭から出るプラスチックごみでペットボトルを除くと、①硬質プラスチック②発泡スチロール③軟質プラスチックに分別することとされているが、収集後、3 種類それぞれの最終処分に至るまでの処理方法（リサイクル化、焼却、埋め立てなどか）を聞きたい。 (2) 7 月中の新聞で、「家庭プラごみの行方・市町村で異なる分別」との記事が掲載された。西部地区では、当町を含む 5 町が同様の分別、残る 2 市 1 町 1 村はそれぞれ異なる分別となっている。 ①隣接する市町村で、このような差異があることについて報道されたが、内容について受けられた感想があれば、お聞きしたい。 ②プラごみは限りなく再利用が図られるべきと考えるが、当町の分別方法が最有効と考えていいのか。	町 長

質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質 問 の 相 手
森 下 克 彦 議 員 (2 番)	1. プラスチックごみの 処理について	(3) 6月に、南部町・伯耆町清掃施設管理組合の行政視察で、北海道富良野市を訪問し、ごみ処理行政の研究をしたが、同地でのプラごみの分別は、プラリサイクルマークのあるもの、プラ製のキャップは「プラスチック類」とし、プラリサイクルマークのないものは「固形燃料ごみ」に分別されている。最終処分方法と関連する話と思うが、この方法は、プラごみの最適な処理方法の参考にはならないか。	町 長
	2. 社会生活 の中での引きこもりの 状況について	社会環境の変化の中で、引きこもり状態に至る人が増加している状況にあると見ている。 国においても、この引きこもり対策も行政課題として取り組んでいるところである。 本年6月、厚生労働大臣がコメントを添え、引きこもり対策推進事業の内容を公表している。 その中には、各自治体が実施した引きこもり状態にある人の調査状況をまとめたものがあり、鳥取県は平成30年の調査で、県全体で685人（概ね15～59歳の人。自宅に半年以上閉じこもっているなどの判断基準あり）が対象者数とされている。 また、3月には、内閣府が、自宅に半年以上閉じこもっている40～64歳の人が、全国推計で61万7千人いるとの調査結果を公表している。 ついては、当町における状況を伺う。 (1) 15歳以上で引きこもり状態の人につき、該当者があるのか、あったのかどうか聞きたい。 あれば、引きこもりに至った理由も聞きたい。 あったのであれば、引きこもり状態が解消された経緯も聞きたい。 (2) 引きこもりの状況にならないような生活社会作りが必要である。「8050問題」との言葉も出現してきたが、当町における、①引きこもり問題に対する考え②該当案件発生の場合の対応方針を聞きたい。	町 長

質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質 問 の 相 手
森 下 克 彦 議 員 (2 番)	2. 社会生活 の中での引 きこもりの 状況につい て	(3) 引きこもり問題は、小・中学生にも及ぶ問題と認識している。 引きこもり状態となっている子供はいないかどうか心配するが、該当者があるのか、あったのかどうか聞きたい。 あれば、引きこもりに至った理由も聞きたい。 あったのであれば、引きこもり状態が解消された経緯も聞きたい。 (4) 教育の場における引きこもり問題に対する対応方針も聞きたい。	教 育 長
細 田 栄 議 員 (9 番)	1. 大山ガー デンプレイ スの設置目 的と現状に ついて	大山ガーデンプレイスは、国の補助事業である新農業構造改善事業「産地形成促進施設」と林業振興事業を活用し約 20 年前に整備されている。 (1) そもそも、この施設の設置目的は何であったか。 (2) 町民の事業参加者数は、ピーク時はいつ頃で何人か、現在は何人か。 (3) 事業参加者の委託販売額のピーク時はいつで、いくらか。現在はいくらか。主要産品は何か。 (4) 事業参加者数や販売額が伸びない理由は何か。 (5) 通販など事業拡大の可能性はあるか。	町 長
	2. 大山望の 設置目的と 現状につい て	大山望は過疎対策事業によって、新町誕生直前にオープンした。 (1) この施設は、過疎対策事業ではどのように位置づけられていたか。 (2) 過去 5 年間の町民の事業参加者数と販売額の推移はどうなっているか。主要産品別に。 (3) 過去 5 年間の従業員数の推移はどうなっているか。 (4) 最近増加しているインバウンドと連携はとれないか。	町 長

質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質問の 相手
細 田 栄 議 員 (9 番)	3. 溝口テラ ソの募集状 況について	溝口テラソが9月にオープンしたが、現在の状況と今後の展開について聞きたい。 (1) ワーキング会員・テラソ会員の登録者数・両方に登録者数は何人か。 (2) テラソの登録者数のうち町外の方は何人か。 (3) テラソの登録者のうちフィットネスパルからの移動は何人か。 (4) 年内程度の当面の仕事は確保できているか。どのような仕事内容か、平均単価はいくらか。 (5) 今後の課題として、一定の技術レベルを持った方を対象に単価の高い仕事を探せないか。	町 長
	4. 第3次伯 耆町総合計 画の準備に ついて	第2次伯耆町総合計画(平成28年度～32年度)が来年度で満了となる。新しい令和の時代の5カ年計画の策定にあたって質問する。 (1) いつごろから第3次基本計画の策定にかかる予定か。 (2) 町民の方のアンケートは、実施されるか。 前回は16歳以上の一般町民500人抽出と、中学生全員を対象に実施されている。 一般町民対象者10,066人に対しわずか160人の回答である。中学生については、回答率も97.3%と高く設問も適当と思われる。 実施される場合には、新たな課題を抽出するため、一般町民の客体数を1,000人程度に増やして施策分野別の満足度を調査する考えはないか。 (3) 向こう5年間の基本的な方向については、計画策定が始まってから、議会としても意見を申し上げたいが、公共建物の大規模改修は一段落したものの、町道、橋梁、上水道、下水道などの維持補修が続くものと思われる。 町民の方の意向も、健康、子育て、教育、医療、介護、年金などの社会保障の充実を求められる傾向がある。国際的な社会情勢の変化と、住民意向の変化に的確に対応できる事前調査が必要と思うが、どうか。	町 長

質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質 問 の 相 手
幅田千富美 議 員 (11番)	1. 上下水道 料金の福祉 減免制度の 創設につい て	農業等の赤字経営、年金、生活保護費の削減がなされる中で、食品をはじめあらゆる物価が引き上げられ、その上に消費税が10%に増税をされたなら、町民のくらしは一層困窮することは火を見るより明らかだ。 国に町民の生活実態を届けていただくと同時に、町の独自施策で困窮世帯を救済するため水道料金の基本料の減免や下水道料金の世帯員が下記に該当する場合の減免制度など、福祉減免制度の創設をしないか。 (1) 生活保護受給世帯。世帯数はいくらか。 (2) 障がい者のいる世帯。世帯数はいくらか。 (3) 寝たきり老人などのいる世帯。世帯数はいくらか。 (4) ひとり親世帯。世帯数はいくらか。 (5) 生活困窮高齢者世帯。(ひとり暮らし等) 該当世帯はいくらか。	町 長
	2. 高齢者・ 障がい者等 にタクシー 利用料金割 引きを	デマンドバスの運行は、町民に大変喜ばれ、住民の声でバス停の増など、改善も進んだところである。しかし、高齢化も一層進み、バス停までの歩行、買い物や荷物を持つてのバスの乗り降りも苦慮する人たちが生じている。 以前には外出支援サービスで対応していたことも、現在では病院送迎で手一杯となっており、家の近くまで来てくれるハイヤー、タクシーの利用料金の割引支援を行い、高齢者、障がい者、自動車免許返納者等の自立を応援されないか。	町 長
	3. 学校給食 のパンの原 材料に国産 小麦を	国際がん研究機関(IARC)が2015年7月に「ヒトに対しておそらく発がん性がある」と結論づけた発がん物質グリホサートが輸入小麦を原料としている日本の食パンからもれなく検出された(4/23 結果発表)ことは消費者に衝撃を与えた。 しかし、国産小麦を原料としている食パンからはグリホサートは検出されていない。	教 育 長

[illegible]

質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質 問 の 相 手
杉 本 大 介 議 員 (3 番)	2. 望まない 受動喫煙を 防止するた めの取り組 み	(1) 第一種施設（学校、病院、児童福祉施設、行政機関の庁舎等）は原則敷地内禁煙で、「屋外で受動喫煙を防止するために必要な措置がとられた場所に、喫煙場所を設置することができる。」とある。この「必要な措置」とはどういったものか。また、町の管理施設では現状、どのように対応しているのか。 (2) いわゆる電子タバコや加熱式タバコは、改正法の規制対象となるのか。 (3) 健康被害対策の理由だけでなく、事故や環境への配慮から、路上喫煙を禁止する条例が全国のいくつかの自治体で制定されている。本町にも、こういった条例がなじむのかどうか、町長の見解を伺う。	町 長
勝 部 俊 徳 議 員 (8 番)	1. 小学校5、 6 年 生 の 「教科担任 制」への取 り組みに着 手し、「教育 の 質 の 向 上」を	(1) 去る4月17日、文部科学相が中央教育審議会総会諮問した教育改革方針の中で、小学校への教科担任制の導入等包括的な検討を求めたことについて、どのような背景、問題があり、どのような議論になることを希望するのか。 (2) 学級担任制と教科担任制について、基本的な認識は。(メリット、デメリットも含めて) (3) 「教科担任制」と「小、中、連携」の実行する際において、教員免許の学校種区分、教員配置などの課題等について、現状での認識は。 (4) 教科担任制は、小規模校でも教員確保、教員配置等、合理的な範疇で成り立つのか。 (5) 「現行の少人数学級」は、この制度が運用、進展した場合、これの維持が困難若しくは、抜本的な見直しが迫られるのではないのか。 (6) 教科担任制導入は、教員の勤務時間軽減などの働き方改革にどのような影響を与えるのか。 (7) 教科担任制導入への取り組みの現状並びにそれに伴う期待効果及び課題等について。	教 育 長

質問者	質問事項の 題 名	要 旨 (具体的に記入してください。)	質 問 の 相 手
勝 部 俊 徳 議 員 (8 番)	2. 身体障がい者の行政面での実雇用者の拡大を図れ	(1) 本町の障がい者雇用率の現状の数値は。(計算式の分母及び分子等) (2) 本年度の町職員の募集に「身体に障がいのある方」の採用枠が加わったのは、単に法定雇用率の確保なのか、それとも今後の障がい者雇用率の拡大を目指すものなのか。また、本年度の採用枠1名程度(障がい者)及び一般事務職4名程度を来年4月に採用した場合、そして退職者並びに職員定数の改正等をも勘案した場合の障がい者実雇用率の見通しは、どのような数値になるのか。 (3) 令和元年度伯耆町職員採用資格試験資格要件において、「介助者なしで職務の遂行が可能な方」～～とされているが、視覚、肢体、心臓機能障がい等において、1級の方が採用される可能性のある障がい状況別は、どのようなものが想定されるのか。 (4) 上記(2)のこの締切時点での応募者の障がい状況別の各人数は。 (5) 試験は、「活字印刷文」及び「口頭試験に介助者なし」で対応できる方、とされているが、腕に障がいのある人へのパソコンでの解答は認めるのか。 (6) 教養、事務適正検査、性格特性検査、作文試験の第1次試験において、仕切点(基準点)は、「障がい者対象」と「一般事務」との間に差があるのか。 (7) 障がい者の雇用数を拡大するためには、①重度障がい者の雇用及び短時間勤務の取り入れ②重度以外の障がい者の短時間勤務の取り入れ③テレワーク勤務等の雇用方法も検討すべきではないのか。	町 長